

2023
 8/3

第16号

1・2面・3面	令和5年度定時社員総会
4・5面	第4回福祉用具専門相談員研究大会
6・7面	住宅改修事例 「トイレ・洗面所・浴室のバリアフリー工事」
8面	令和5年度第一四半期ブロック活動報告

※「知識PLUS」は休載させていただきます。



岩元 文雄
 (いわもと ふみお)
 本会理事長

令和3年度、4年度に引き続き、来賓招待は行わなかったが、厚生労働省老健局高齢者支援課課長須藤明彦氏、衆議院議員田村憲久氏、衆議院議員古屋範子氏、参議院議員伊藤孝江氏より、書面にて祝辞をいただいた(2・3頁に掲載)。

岩元理事長は、令和4年度の活動状況をふり返り、「本会が取り組む更新研修や福祉住環境整備、事業継続計画(BCP)に関する研修については、動画配信などオンラインの利便性をフルに活用して実施しながら

令和5年度定時社員総会開催(6/23 in 東京) これまでの経験を生かして業界のレベルアップ、専門職としての能力向上を推進

去る6月23日(金)、本会は令和5年度定時社員総会を開催。長引くコロナ禍からポストコロナに向かう転換期において、多様な活動を繰り広げてきた令和4年度の成果をふり返り、今後、職能団体として進むべき方向性を確認した。

も、次期介護保険制度改正についての講演やPDCAサイクルの更なる推進に向けた福祉用具専門相談員の果たすべき役割、ハンドル形電動車椅子の利用安全に関する研修等については、現地参集型(対面による)の研修を再開させることが出来た。各ブロックにおいてもテーマや地域の実況に応じて、柔軟に対応し活動出来た一年」と評した。次期介護保険制度改正を控えた今年度は、「更に現地参集型研修の割合を増やし、福祉用具専門相談員の資質向上について、今まで以上に手厚く取り組んでいく」と展望。

また、例年注力している老健事業について、令和5年度は「福祉用具専門相談員指定講習カリキュラムの見直しに向けた調査研究事業」を行う。岩元理事長が構成員を務めている

る「介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会」において、福祉用具の利用安全の促進、福祉用具専門相談員に必要な能力の向上等の観点から指定講習カリキュラムの見直しが指摘されている。「職能団体であるふくせんが行うべき事業として、しっかりと取り組んでいきたい」と抱負を述べて開会の挨拶とした。

■議案審議

代議員7名、賛助会員7名、役員8名、正会員1名が出席、書面による議決権行使と合わせ、成立。全ての審議事項が可決、承認された。

第1号議案 令和4年度事業報告(案)に関する件

第2号議案 令和4年度決算報告(案)に関する件

第3号議案 役員を選任(案)に関する件

新任理事

黒岩嘉弘氏(公益財団法人テクノエイド協会 常務理事)

鈴木みどり氏(株式会社トップコーポレーション 代表取締役社長)

新任顧問

荒井祐子氏(有限会社スマイルケア 取締役会長)

退任理事

荒井祐子氏(前出)